

浅海域試験における流向流速の計測 仕様書

2025 年 4 月
深海資源開発株式会社

1. 業務名称

浅海域試験における流向流速の計測

2. 業務の背景・目的

弊社では独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構からの受託により、国際海底機構との探査契約に基づき探査活動を実施しており、その一環としてマンガン団塊集鉱機の開発を目指し、クローラー式走行部試作機（Prototype II）を製作した。今年度は Prototype II の走行性能や耐水性の確認のため、佐伯湾（大分県佐伯市）での浅海域試験を計画しており、その際に水中音の計測、水質計測、流向流速の計測を予定している。

本件は其中で流向流速の計測を行うものである。浅海域試験において Prototype II の走行条件データの一つとして、流向流速を計測し Prototype II の走行性能等の検討に活用することを目的とする。

3. 業務概要

- 浅海域試験において Prototype II 走行時及びその前後の当該海域の流向流速を計測し、走行試験の基礎情報を取得する。

4. 業務計画

- 契約締結後、速やかに業務計画書を提出し弊社の承認を得ること。
- 業務計画書には各項目の調査手順や精度、作業の安全管理等について含めること。

5. 打合せ

- 本業務の期間内に、業務内容の必要な事項について弊社と打ち合わせる事。
- 打合せの実施については、別途弊社より指示する。

6. 業務期間

本業務の期間は以下のとおりとする。

- 始期：契約締結日
- 終期：2025 年 11 月 21 日

7. 成果物

以下に挙げるものを本業務の報告並びに成果物とするが、8 月 29 日までに報告書の作成状況の報告とその時点の成果物（案）を提出すること。

(別添 1)

- ・ 報告書 (和文 簡易製本) 一式 (弊社指定の報告書作成要領による) 1 部
- ・ 報告書の電子ファイル (DVD 等) 一式 (本文、添付資料、図表のオリジナルファイルを含む。図表類は基本的には **Microsoft Excel** で作成し、他のソフトで作成する際は提出方法を弊社に相談のこと) 1 部
- ・ その他、弊社が別途指示するもの

提出場所：弊社が指定する場所

8. その他

本業務において疑義が生じた場合、又は本仕様書に定めのない事項等については弊社と協議の上で定めるものとする。

以 上